

2018年10月10日

各 位

会社名 株式会社レナウン
代表者 代表取締役社長 北畑 稔
(コード番号 3606 東証第一部)
問合せ先 広報・IR室長
櫻井 慎吾
(TEL: 03-4521-8089)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年4月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年3月1日~2018年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,500	△1,700	△1,500	△1,600	△15.82
今回修正予想(B)	28,400	△2,640	△2,420	△2,380	△23.53
増減額(B-A)	△1,100	△940	△920	△780	
増減率(%)	△3.7	-	-	-	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2018年2月期第2四半期)	28,291	△2,315	△2,169	△1,956	△19.35

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値が異なる可能性があります。

2. 修正の理由

前回予想時点以降、当社グループでは春夏物クリアランス販売と秋物正価販売に注力いたしました。今年はクリアランスセールが大手百貨店で同日スタートとなり、7月末には初の試みであるプレミアムサマーバザールも実施されましたが、豪雨や台風の影響もあり全般的には盛り上がりを欠きました。秋物正価販売に関しては記録的な猛暑と依然として根強い節約志向により、総じて苦戦いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、肌着・靴下を製造・販売する連結子会社の売上が好調に推移したことなどにより、前年同四半期に比べて売上は増加いたしますが、春夏物クリアランス販売と秋物正価販売が苦戦したことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想を下回る予定です。

尚、2019年2月期通期の連結業績予想につきましては現在算定中であり、2019年2月期第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

以 上